

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当第3四半期会計期間	比較増減
		(2018年3月31日)	(2018年12月31日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		27,171	23,845	△3,325
有価証券		18,462	18,106	△356
貸付金		0	0	0
有形固定資産		310	369	59
無形固定資産		2,896	3,236	339
その他資産		4,998	7,106	2,107
貸倒引当金		△31	△31	△0
資産の部合計		53,807	52,633	△1,174
負債の部				
保険契約準備金		41,984	45,205	3,221
支払備金		13,630	14,390	760
責任準備金		28,353	30,814	2,461
その他負債		3,049	1,928	△1,121
役員退職慰労引当金		25	29	3
賞与引当金		273	166	△106
役員賞与引当金		22	17	△4
特別法上の準備金		44	47	3
価格変動準備金		44	47	3
繰延税金負債		118	132	14
負債の部合計		45,518	47,528	2,009
純資産の部				
株主資本				
資本金		31,010	31,010	—
資本剰余金		29,247	29,247	—
利益剰余金		△52,364	△55,586	△3,221
株主資本合計		7,893	4,671	△3,221
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		396	432	36
評価・換算差額等合計		396	432	36
純資産の部合計		8,289	5,104	△3,184
負債及び純資産の部合計		53,807	52,633	△1,174

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		
		金 額	金 額		
経常収益		30,527	32,872	2,344	7.7%
保険引受収益		30,444	32,838	2,394	7.9
(うち正味収入保険料)	(30,404)	(32,808)	(2,404)	(7.9)
(うち収入積立保険料)	(13)	(3)	(△10)	(△74.2)
(うち積立保険料等運用益)	(26)	(26)	(△0)	(△1.2)
資産運用収益		80	32	△48	△60.0
(うち利息及び配当金収入)	(64)	(57)	(△7)	(△10.9)
(うち有価証券売却益)	(37)	(-)	(△37)	(△100.0)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△26)	(△26)	(0)	(-)
その他経常収益		2	0	△1	△54.7
経常費用		33,786	36,077	2,290	6.8
保険引受費用		24,289	26,777	2,487	10.2
(うち正味支払保険金)	(17,125)	(20,285)	(3,160)	(18.5)
(うち損害調査費)	(2,356)	(2,688)	(331)	(14.1)
(うち諸手数料及び集金費)	(650)	(481)	(△169)	(△26.0)
(うち満期返戻金)	(74)	(84)	(10)	(14.3)
(うち支払備金繰入額)	(643)	(760)	(116)	(18.1)
(うち責任準備金繰入額)	(3,430)	(2,461)	(△969)	(△28.3)
資産運用費用		2	2	0	0.7
営業費及び一般管理費		9,480	9,284	△196	△2.1
その他経常費用		14	13	△0	△5.7
(うち支払利息)	(3)	(4)	(0)	(20.4)
経常損失 (△)		△3,259	△3,205	53	-
特別損失		3	3	0	1.1
固定資産処分損		0	0	△0	△33.2
特別法上の準備金繰入額		3	3	0	7.9
価格変動準備金繰入額		3	3	0	7.9
税引前四半期純損失 (△)		△3,262	△3,209	53	-
法人税等		9	11	2	23.4
四半期純損失 (△)		△3,272	△3,221	51	-
保 險 引 受 収 支	正味収入保険料 (+)	30,404	32,808	2,404	7.9
	正味支払保険金 (-)	17,125	20,285	3,160	18.5
	損害調査費 (-)	2,356	2,688	331	14.1
	正味事業費 (-)	10,114	9,747	△366	△3.6
	(諸手数料及び集金費)	(650)	(481)	(△169)	(△26.0)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(9,463)	(9,265)	(△197)	(△2.1)
	収支残高	808	87	△721	△89.2
保険引受利益 (△は損失)	△3,286	△3,189	97	-	
諸 比 率	正味損害率 (%)	64.1	70.0	5.9	
	正味事業費率 (%)	33.3	29.7	△3.6	
	コンバインド・レシオ (%)	97.3	99.7	2.4	

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料（除く収入積立保険料）

区 分	前第3四半期累計期間 〔自2017年4月1日 至2017年12月31日〕			当第3四半期累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年12月31日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	1,070	3.4	△9.9	884	2.6	△17.4
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	2,509	7.9	△8.4	2,230	6.6	△11.1
自動車	27,170	85.7	19.8	29,866	88.1	9.9
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他	944	3.0	1.1	930	2.7	△1.5
合計	31,694	100.0	15.1	33,911	100.0	7.0
(収入積立保険料)	(13)	—	(△63.3)	(3)	—	(△74.2)

正味収入保険料

区 分	前第3四半期累計期間 〔自2017年4月1日 至2017年12月31日〕			当第3四半期累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年12月31日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	381	1.3	△18.4	338	1.0	△11.3
海上	0	0.0	△84.1	—	0.0	△105.0
傷害	1,789	5.9	△6.1	1,607	4.9	△10.2
自動車	26,954	88.7	19.7	29,630	90.3	9.9
自動車損害賠償責任	335	1.1	3.4	303	0.9	△9.6
その他	943	3.1	1.1	928	2.8	△1.5
合計	30,404	100.0	16.3	32,808	100.0	7.9

正味支払保険金

区 分	前第3四半期累計期間 〔自2017年4月1日 至2017年12月31日〕			当第3四半期累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年12月31日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	249	△20.5	76.5	583	133.5	181.7
海上	0	2.9	311.4	0	△61.3	—
傷害	1,184	16.1	76.1	1,027	△13.2	76.1
自動車	15,151	21.8	63.9	18,159	19.9	69.3
自動車損害賠償責任	305	△2.2	91.2	311	2.0	103.6
その他	233	78.4	32.4	202	△13.0	29.4
合計	17,125	20.4	64.1	20,285	18.5	70.0

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	12,720	9,144
資本金又は基金等	7,893	4,671
価格変動準備金	44	47
危険準備金	11	11
異常危険準備金	4,306	3,904
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	463	509
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等 のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	1	0
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2}+R_5+R_6$	5,482	5,953
一般保険リスク (R_1)	4,233	4,610
第三分野保険の保険リスク (R_2)	—	—
予定利率リスク (R_3)	21	19
資産運用リスク (R_4)	702	660
経営管理リスク (R_5)	178	191
巨大災害リスク (R_6)	1,008	1,100
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	463.9%	307.2%

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第3四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を当中間会計期間と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。